

ZSSK

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

生活科・総合教育だより

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会報

事務局 東京都江東区立北砂小学校
〒136-0073 東京都江東区北砂 1-3-36
TEL 03-3649-3462
発行人 茂木三枝
編集人 長谷川かほる

期待される

生活科・総合的な学習の時間

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会

会長 茂木三枝
(江東区立北砂小学校)

7月6日、東京・北区において全国より多数の理事の方々のご出席され、第1回の理事会が開催されました。今年度の役員、事業案及び、予算が承認され、平成24年度が始まりました。全国大会の開催県については第28回が兵庫大会、第29回が千葉大会、第30回が大阪大会、第31回が東京大会と承認され、今後10年間の全国大会の開催地が決まりました。生活科・総合的な学習の時間についての研究活動が、全国で活発に行われていることが伺われました。

昨年度に立ち上げたホームページには、各ブロックの活動もアップされています。各都道府県の研究会についての問い合わせもあります。ホームページを活用し、全国の生活科・総合的な学習教育研究協議会の情報交換ができるようになりますことを願っています。

<期待される生活科・総合的な学習の時間>

第1回理事会では、文部科学省初等中等教育局教科調査官の田村先生より「これからの教育をリードする生活科・総合的な学習の時間」という演題でご講演をいただきました。能力の育成と知の創造につながる学習が、世界の教育の傾向であること。PISA型の学力を高めるために、現在でも総合的な学習が寄与していること。これからの教育に必要なのは、創造力とクリティカルシンキング、問題解決、コミュニケーション、コラボレーションなどの、21世紀型スキルであること。さらに、自ら主体的・能動的に学ぶアクティブラーニングであることに触れ、生活科や総合的な学習の時間が、その実現をリ

ードするとのお話がありました。

先日、生活科の授業で、水と遊ぶ活動の授業がありました。子どもたちの楽しそうな遊びを見ると、体積や圧力など、これからの学習につながる体験となる活動を見出すことができます。抽象的な事象を考える上で、この体験が役立つことと思います。教師がこの関連に気付いたとき、子どもたちの活動に、新たな価値が生まれます。総合的な学習の時間の授業では、子どもたちは、課題に向かって情報を集め、その情報をもとに、友達と一緒に、分析をし、新たな考えを生み出していました。共に解決するおもしろさを実感していました。

最近では、教育関係の新聞や雑誌だけでなく、他の新聞においても、生活科や総合的な学習の時間の取り組みについての記事が載っています。生活科・総合的な学習の時間が期待されていることの表れだと思います。それだけに、本会では、子どもたちに確かな学力が身についていることを実証することがこれからの取り組みとして必要になってくると思います。

本研究会が全国組織であることをもとにして、各都道府県、各区市町村での研究成果を交流・共有して、それぞれの課題解決を進め、質の高い授業や実践を共に積み上げていきたいと思っています。

<全国大会・ブロック大会に向けて>

11月1日(木)2日(金)に全国大会が東京で開催されます。大会主題を「未来を拓く子どもたち～ひろがれ！確かな『学び』の創造～」として、4つの会場校での公開授業、40の課題別分科会、17の紙上発表と、記念講演、シンポジウムを予定しています。また、ブロック大会では、北海道ブロックでは札幌大会、東北ブロックでは山形大会、近畿ブロックでは奈良大会、九州ブロックでは大分大会が行われます。全国大会、各ブロック大会に皆様の応援をお願いいたします。

第21回 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 東京大会

第14回 関東地区小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 東京大会

未来を拓く子どもたち

～ひろがれ！確かな「学び」の創造～

◆期 日 平成24年11月1日（木）～2日（金）

◆会 場 1日目（午後） ホテルフロラシオン青山（全体会・基調提案・記念講演）
 2日目（午前） ホテルフロラシオン青山（シンポジウム）
 2日目（午後） ○新宿区立大久保小学校 ○目黒区立緑ヶ丘小学校
 ○渋谷区立猿楽小学校 ○練馬区立石神井小学校
 （授業公開・課題別分科会等）

◆主 催 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会
 関東地区小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会
 東京都生活科・総合的な学習教育研究会

◆後 援 文部科学省 東京都教育委員会 新宿区教育委員会 目黒区教育委員会
 渋谷区教育委員会 練馬区教育委員会 全国連合小学校長会 東京都公立小学校長会
 東京都小学校教育研究会連合 東京都国立幼稚園長会 東京都特別支援学級設置校長協会
 （財）日本教育公務員弘済会

◆日 程

【第1日目（午後）】平成24年11月1日（木） ホテルフロラシオン青山

受付	開会行事 基調提案	休憩	記念講演	休憩	全国 理事会	休憩	レセプション
12:30	13:00	14:00	14:15	15:45	16:00	17:00	17:30
19:30							

【記念講演】

「確かな学びを創造する生活科・総合的な学習の時間」
 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 田村 学 様

【第2日目（午前）】平成24年11月2日（金） ホテルフロラシオン青山

受付	シンポジウム 閉会行事	移動 昼食
9:00	9:20	10:50
12:00		

【シンポジウム】

「学び続ける教師像 ～生活科・総合的な学習の時間が果たす役割～」

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 田村 学 様
 文教大学大学院教授 嶋野 道弘 様
 慶應義塾大学教授 鹿毛 雅治 様
 東京学芸大学教職大学院特任教授 寺崎 千秋 様

【第2日目(午後)】平成24年11月2日(金)

★ 第1会場：新宿区立大久保小学校・大久保幼稚園

研究主題：生きてはたらく「言葉の力」の育成 ～探究的な活動を通して～

指導講評・講演：文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 田村 学先生

会場校 受付	公開授業 I	休憩	公開授業 II	休憩	全体会 指導講評・講演	休憩	課題別分科会 40分×2分科会
12:00	12:40	13:25	13:30	14:15	14:30	15:30	15:40

【公開授業】

	学年	単元名	組・授業者
幼稚園	3歳児	公開授業 I 自分なりに動いたり、思いを出したりして遊ぼう	横田和美
	4歳児		津留見裕子
	5歳児		原 清美
日本語	2年	公開授業 I JSL国語 友達のこと、知りたいな	望月邦洋
	5年		戸倉裕介
	6年		濱村久美
生活	1年	公開授業 I 秋マップをプレゼントしよう ～大久保幼稚園とのかかわり～	1組:吉川 亘・鈴木朝美
	2年		1組:有馬奈央子
総合	3年	公開授業 II 小泉八雲が時を越えてやってきた！？ ～八雲の愛した大久保にタイムスリップ～	1組:兼元由香利
	4年		1組:牛込 淳・岡村理絵
	5年		1組:三田大樹
	6年		1組:岡田紘子 2組:山之内俊亮

★ 第2会場：目黒区立緑ヶ丘小学校

研究主題：進んでかかわり 自ら学ぶ子どもの育成

生活科：気付きの質を高める指導の工夫

総合的な学習の時間：探究的な学習を充実させる指導の工夫

指導講評・講演：慶應義塾大学教授 鹿毛 雅治先生

会場校 受付	全体会	休憩	公開授業	休憩	課題別分科会 40分×2分科会	休憩	指導講評 講演
12:00	12:40	13:20	13:30	14:15	14:30	15:50	16:00

【公開授業】

	学年	単元名	組・授業者
生活	1年	ともだち いっぱい ～あきともだち～	1組:佐藤育子 2組:鈴木 優
	2年	もっと このまち たんけんたい	1組:今井孝彰 2組:蔵土とも子
総	3年	わたしたちのまち わたしの場所	1組:後藤将平
	4年	みんなにやさしいまち「4年1組 地いきたんけんたい」	1組:小林沙矢香
	5年	一粒の米から「食」の未来を考える	1組:竹田あい
	6年	夢実現プロジェクト	1組:高野敏郎

★ 第3会場：渋谷区立猿楽小学校

研究主題：感じ 考え 広げる 子ども

～生活科・総合的な学習の時間に地域の人と関わりながら～

指導講評・講演：文教大学大学院教授 嶋野 道弘先生

会場校 受付	ア ラ ン ク ン	全体会 I	休 憩	公開授業	休 憩	課題別分科会 40分×2分科会	休 憩	全体会 II 指導講評 講演
12:00	12:20	13:20	13:30	14:15	14:25	15:45	15:55	

【公開授業】

	学年	単元名	組・授業者
生 活	1年	あきの あそびたい	1組:室城由加子
	2年	しょうかいしよう わたしたちのまち	1組:内藤智子
総 合	3年	われら 猿楽たんけんたい	1組:隅田純子
	4年	猿楽環境 プロジェクト	1組:濱田陽一郎
	5年	めざせ!なるんだ めん職人	1組:河崎幸子
	6年	自分を見つめて	1組:菊地勇介

★ 第4会場：練馬区立石神井小学校

研究主題：地域に学び、地域を愛し、ともに生きる子ども

～地域との関わりを重視した生活科・総合的な学習の時間を通して～

指導講評・講演：東京学芸大学教職大学院特任教授 寺崎 千秋先生

会場校 受付	全体会	休 憩	公開授業	休 憩	課題別分科会 40分×2分科会	休 憩	指導講評 講演
12:00	12:40	13:30	13:40	14:25	14:40	16:00	16:10

【公開授業】

	学年	単元名	組・授業者
生 活	1年	あそびにいいよう!あき	1組:鬼塚啓子 2組:大仲蓮奈・ 杉浦恭子 3組:松田容子
	2年	この町大すき! 石神井大はっけんパート2	1組:種村拓也 2組:根本裕美 3組:東みゆき
総 合	3年	すごいぞ! わたしたちの石神井公園	1組:新田加奈 2組:原田三好 3組:永瀬晃子
	4年	石神井すてきプロジェクト ～さらによい環境を考える～	1組:岡野貴志 2組:赤澤博子 3組:橋 幸恵
	5年	トレジャーハンター ～練馬の「農力」～	1組:都梅千鶴子 2組:藤本道生 3組:大関真英
	6年	つながろう Shakujii で ～多文化共生を目指して～	1組:小林健一郎 2組:井上イツ 3組:萩原 禎

【課題別分科会】

	新宿区立大久保小学校	目黒区立緑ヶ丘小学校	渋谷区立猿樂小学校	練馬区立石神井小学校
	研究主題	研究主題	研究主題	研究主題
第一会場	【生活:茨城県】 人とかかわりを深めながら、伝え合う力を高める学習活動のあり方 ～第1・2学年“レッツゴーとくしゅくたんけんたい”の実践を通して～	【生活:東京都】 子どもの豊かな学びと育ちを目指して	【生活:青森県】 科学的な思考力・表現力の基礎を養う生活科における豊かな学び	【生活:東京都】 豊かな体験を通して言葉での表現を深める ～生き物単元を通して～
	【総合:愛知県】 生きる力を育む総合的な学習の工夫と改善 ～実践から自分にできることを考える児童の育成を目指して～	【総合:大阪府】 手をつなぎ、心をつなぎ、学びをつなぐ ～学びの要素“体験・表現・協同”を響き合わせる教師のコーディネート～	【総合:新潟県】 田上大好き！米から広がる豊かな学び	【総合:岐阜県】 地域からの学び ～自己の生き方をつくる子の育成～
第二会場	【総合:宮城県】 震災と向き合い、連帯意識を高めるための一試み ～第5学年総合的な学習の時間“笑顔と復興プロジェクト”の活動を通して～	【総合:東京都】 子どもが意欲的に学習活動を進め、学びの質を高めていく指導の工夫	【総合:京都府】 6年の総合的な学習の時間“生きよう”未来の自分に向かって	【総合:山形県】 地域素材の追究を通して自ら考える力を育む総合的な学習の時間
	【生活:東京都】 児童の思考をうながす学習指導の工夫	【生活:石川県】 子どもが創る生活科 ～かかわり合う中から気付く子を目指して～	【生活:群馬県】 気付きを深め、他者と協同して課題を解決する児童の育成 ～「学び合い」を取り入れた指導を通して～	【生活:島根県】 豊かな気付きが生まれる生活科の学習
第三会場	【生活:広島県】 気付きの質を高め、学びを深める生活科授業の創造 ～伝え合い・学び合う活動を通して～	【生活:神奈川県】 思いや願いを実現しようとする子を目指して	【生活:東京都】 人とかかわりを通して自分の思いを表現できる学習活動の工夫	【生活:兵庫県】 人とかかわることを通じて成長を実感できる授業づくり ～もうすぐ2年生できるようになったよ こんなことあんなこと～
	【総合:東京都】 探究的な学習過程における“整理・分析”段階の指導の工夫 ～水平思考的な話し合いを生む授業づくり～	【総合:愛媛県】 “今ある自分”を見つめ、“これから生きていく自分”をえがく力の育成	【総合:川崎市】 地域とかかわり、地域に愛着をもつ子どもを育てる総合的な学習の授業づくり ～“里山をみつめて”の実践を通して～	【総合:青森県】 地域の“人・もの・こと”に積極的にかかわらせる単元構成の工夫
第四会場	【総合:埼玉県】 探究的な学習の充実を図る“整理・分析”活動の実証的研究 ～地域の自慢を探る実践活動を通して～	【総合:福岡県】 自分のよりよい生き方につながる“人との出会い”の場と交流活動の工夫	【総合:東京都】 子どもが協同的に学ぶよさを実感する学習活動の工夫 ～話し合い活動を通して～	【総合:東京都】 よりよく問題を解決する力を伸ばす総合的な学習の時間 ～他者と協同して取り組む学習活動の工夫を通して～
	【生活:横浜市】 人とかかわりを深めるスタートカリキュラムのあり方	【生活:宮城県】 身近な人とかかわりを重視したスタートカリキュラムの実践	【生活:東京都】 児童の気付きの質を高めるための指導方法	【生活:千葉県】 一人一人の気付きの質を高める生活科学習 ～自分自身の成長に気付く子どもの育成を目指して～
第五会場	【生活:奈良県】 育ち合う子どもにつながる生活科の学習	【生活:東京都】 自己の成長に気付く学習活動の工夫 ～幼保・小の交流の授業づくりを通して～	【生活:香川県】 体験・地域探検とペーパーサートによる思考と表現の一体化	【生活:鳥取県】 イメージが変わった、自分が変わった ～2年生活科 諸感覚を総動員した魚料理の実践より～
	【総合:秋田県】 地域のよさが分かり自分のよさや生き方を考える子どもの育成	【総合:栃木県】 “自分の学びを実感し、自らの生き方を考える児童の育成”を目指した学習活動の工夫や支援	【総合:北海道】 地域と子どもたちを結ぶ探究的な学習	【総合:東京都】 子どもが自ら自己の生き方を考える学習活動の工夫 ～具体的な姿の類型化をもとにして～

☆詳しいことをお知りになりたい方は、第二次案内または全小生総研のホームページをご覧ください。

平成24年度
全国小学校生活科・総合的な学習
教育研究協議会役員名簿



茂木
会
長

- <顧問> 増田 和彦 (元全小生研会長)
會田 満 (元全小生研会長)
町田 恵司 (元全小生研会長)
松村 昌俊 (元全小生研会長)
万代る里子 (元全小生研会長)
船田 信昭 (元全小生・総研会長)
寺崎 千秋 (元全小生・総研会長)
和田 信行 (元全小生・総研会長)
浅田 学 (元全小生・総研会長)
井出 政廣 (元全小生・総研会長)
清水 一豊 (元全小生・総研会長)
- <会長> 茂木 三枝 (東京・江東区立北砂小)
- <副会長>
- 北海道ブロック 三好 哲司 (北海道・札幌市立栄緑小)
東北ブロック 西嶋 茂雄 (宮城・仙台市立虹の丘小)
関東ブロック 森山 昭 (千葉・佐倉市立上志津小)
東京ブロック 三神 雄司 (東京・目黒区立大岡山小)
東海・北陸ブロック 佐藤 真市 (新潟・上越市立高志小)
名古屋ブロック 一柳 慶一 (愛知・名古屋市立山吹小)
近畿ブロック 田中 千草 (京都・京都市立桂徳小)
- 大阪ブロック 前田都陽子 (大阪・大阪市立三軒家西小)
中国ブロック 辻田 賢次 (鳥取・米子市立彦名小)
四国ブロック 小堀美雅子 (高知・香南市立香我美小)
九州ブロック 江上 彰 (福岡・福岡市立高木小)
- <事務局>
- 事務局長 川島 瑞穂 (東京・北区立堀船小)
事務局次長 富井 正嗣 (東京・新宿区立大久保小)
会計監査 伊藤 英夫 (東京・荒川区立尾久宮前小)
事務局役員 諸岡 浩 (東京・西東京市立碧山小)
事務局役員 相川 哲也 (東京・大田区立東調布第一小)

<事務局>

庶務 齊藤 純 (文京区立千駄木小)
TEL 03-3821-7542 FAX 03-5685-4926

庶務 清水 末富 (多摩市立多摩第三小)
TEL 042-375-7036 FAX 042-379-3654

会計 小鷹 裕子 (東大和市立第六小)
TEL 042-562-1158 FAX 042-590-7023

広報 長谷川かほる (荒川区立汐入小)
TEL 03-3807-2683 FAX 03-3801-9809

分担金納入のお願い

理事の皆様には、お元気でご活躍のことと存じます。

さて、本会は、各都道府県の分担金により、全国大会の補助金(15万円)、生活科・総合教育だよりの年2回の発行(ホームページ掲載により、印刷配布は1回)、理事会開催等に関する経費を賄っております。

ところが、現在分担金の納入に限られた都道府県になっている状況です。さらに、国の補助金が少なくなっています。

是非とも分担金納入に格段の御配慮を賜り、下記までお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

記

郵便局 記号 10010
番号 89682811

名称 全国小学校生活科・総合的な学習
教育研究協議会

会計担当 小鷹 裕子

なお、分担金は一口1万円以上です。

全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会
ホームページURL
<http://www.zenseisouken.net>